



2024年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年9月11日

上場会社名 モロゾフ株式会社 上場取引所 東
コード番号 2217 URL <https://www.morozoff.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 信二
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 山岡 祥記 TEL 078-822-5000
四半期報告書提出予定日 2023年9月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第2四半期の連結業績（2023年2月1日～2023年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第2四半期	15,748	8.1	834	4.7	856	△13.0	539	△14.0
2023年1月期第2四半期	14,568	—	796	—	984	—	627	—

(注) 包括利益 2024年1月期第2四半期 663百万円 (△3.5%) 2023年1月期第2四半期 686百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第2四半期	76.63	—
2023年1月期第2四半期	89.18	—

(注) 2023年1月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2023年1月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第2四半期	25,832	19,036	73.7
2023年1月期	26,595	18,580	69.9

(参考) 自己資本 2024年1月期第2四半期 19,036百万円 2023年1月期 18,580百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	0.00	—	65.00	65.00
2024年1月期	—	0.00	—	—	—
2024年1月期（予想）	—	—	—	55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年1月期の連結業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,800	4.0	1,830	△24.5	1,830	△30.0	1,140	△33.1	161.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期2Q	7,088,452株	2023年1月期	7,088,452株
② 期末自己株式数	2024年1月期2Q	49,150株	2023年1月期	51,604株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期2Q	7,037,933株	2023年1月期2Q	7,034,919株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

業績予想に関しましては、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(収益認識関係)	8
3. 補足情報	9
販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当社は、VISUAL HONG KONG LIMITEDを2016年に子会社といたしました。同社の重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことや行動制限の緩和により、社会経済活動は一層の正常化に向かい、個人消費やインバウンド需要が回復するなど、景気は緩やかな回復傾向にあります。しかし、原材料価格やエネルギー価格の高騰、働き手不足の深刻化による物価上昇など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループはこのような環境下において、当社の企業スローガン『こころつなぐ。笑顔かがやく。』のもと、スイーツを通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢として、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供することに注力しました。

売上面につきましては、卵不足の影響はあったものの、感染拡大第6波の影響があった前年の反動もありパレンタインデーが堅調に推移したことに加え、人流の回復に伴い焼菓子や夏ギフト商品が好調に推移したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,748百万円（前年同期比8.1%増）となりました。

損益面につきましては、原材料価格やエネルギー価格の高騰などの影響により売上原価率は上昇したものの、増収効果に加えて、店舗の人員体制の最適化などにより利益の創出に努め、営業利益は834百万円（前年同期比4.7%増）となりました。また、前年同期は営業外収益に受取補償金を計上したこともあり、経常利益は856百万円（前年同期比13.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は539百万円（前年同期比14.0%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[洋菓子製造販売事業]

干菓子につきましては、人流の回復に伴い個人消費が持ち直したことで、「ファヤージュ」や「アルカディア」などの焼菓子に加え、夏ギフト商品や土産商品につきましても堅調に推移しました。また、バターにこだわった焼菓子ブランド「ガレット オ ブール」を2023年4月大丸東京店にオープンしたことなどもあり、売上高は順調に推移しました。

洋生菓子につきましても、卵の供給制限により一部商品の販売休止等の影響はあったものの、カスタードプリンについては商品供給量の確保に努めるとともに、卵の使用量が少ないシーズプリン等を積極的に販売いたしました。

その結果、当事業の売上高は14,838百万円（前年同期比7.5%増）となりました。

[喫茶・レストラン事業]

喫茶・レストラン事業につきましては、人流の回復に伴う売上高の増加に加え、2022年7月にオープンした鎌倉ニュージャーマンカフェの売上貢献などにより、売上高は909百万円（前年同期比18.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ763百万円減少し、25,832百万円となりました。資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加額2,701百万円、仕掛品の増加額799百万円、原材料及び貯蔵品の増加額67百万円、受取手形及び売掛金の減少額3,168百万円、商品及び製品の減少額1,151百万円等です。負債は前連結会計年度末に比べ1,219百万円減少し、6,796百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加額214百万円、電子記録債務の減少額753百万円、未払法人税等の減少額224百万円、短期借入金の減少額70百万円、賞与引当金の減少額25百万円等によるものであります。純資産は前連結会計年度末に比べ455百万円増加し、19,036百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額281百万円、為替換算調整勘定の増加額71百万円、その他有価証券評価差額金の増加額65百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ2,393百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には8,348百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上、減価償却費の計上、売上債権の減少、棚卸資産の減少、仕入債務の減少、法人税等の支払額等により、3,125百万円の収入（前年同四半期連結累計期間は2,919百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出等により、224百万円の支出（前年同四半期連結累計期間は719百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少、配当金の支払等により、534百万円の支出（前年同四半期連結累計期間は472百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績と今後の見通しを勘案した結果、2023年7月28日に公表いたしました2024年1月期の通期の連結業績予想の修正を行っております。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	33,680	1,710	1,800	1,130	160円60銭
今回修正予想 (B)	33,800	1,830	1,830	1,140	161円98銭
増減額 (B-A)	120	120	30	10	
増減率 (%)	0.4	7.0	1.7	0.9	
(ご参考) 前期実績 (2023年1月期)	32,505	2,423	2,615	1,703	242円08銭

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,137,290	8,838,355
受取手形及び売掛金	6,512,340	3,343,540
有価証券	499,950	499,950
商品及び製品	1,917,312	766,203
仕掛品	283,427	1,082,812
原材料及び貯蔵品	474,326	541,570
その他	96,783	138,476
貸倒引当金	△1,500	△1,000
流動資産合計	15,919,931	15,209,908
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,523,842	2,434,674
土地	3,644,738	3,644,738
その他(純額)	1,627,055	1,638,093
有形固定資産合計	7,795,636	7,717,506
無形固定資産		
その他	139,687	129,159
無形固定資産合計	139,687	129,159
投資その他の資産		
投資有価証券	1,607,710	1,587,906
退職給付に係る資産	253,970	284,008
その他	879,015	903,813
投資その他の資産合計	2,740,696	2,775,728
固定資産合計	10,676,019	10,622,395
資産合計	26,595,951	25,832,303
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	884,677	1,099,341
電子記録債務	1,993,360	1,239,447
短期借入金	1,670,000	1,600,000
未払法人税等	608,273	383,892
賞与引当金	227,180	202,130
その他	1,967,247	1,540,446
流動負債合計	7,350,739	6,065,259
固定負債		
退職給付に係る負債	81,333	81,340
その他	583,661	649,529
固定負債合計	664,995	730,869
負債合計	8,015,734	6,796,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,918,352	3,922,552
利益剰余金	10,688,523	10,969,987
自己株式	△112,182	△107,581
株主資本合計	18,232,161	18,522,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	474,108	540,013
土地再評価差額金	290,138	290,138
為替換算調整勘定	—	71,855
退職給付に係る調整累計額	△416,193	△388,259
その他の包括利益累計額合計	348,054	513,748
純資産合計	18,580,216	19,036,174
負債純資産合計	26,595,951	25,832,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
売上高	14,568,111	15,748,729
売上原価	6,787,852	7,523,318
売上総利益	7,780,259	8,225,410
販売費及び一般管理費	6,983,863	7,391,212
営業利益	796,395	834,197
営業外収益		
受取配当金	64,729	17,476
その他	138,229	19,018
営業外収益合計	202,958	36,495
営業外費用		
支払利息	12,724	11,651
その他	2,529	2,898
営業外費用合計	15,254	14,550
経常利益	984,099	856,142
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,153
特別利益合計	—	5,153
特別損失		
固定資産除売却損	9,011	891
投資有価証券売却損	16,697	—
減損損失	—	623
特別損失合計	25,709	1,514
税金等調整前四半期純利益	958,390	859,781
法人税等	331,042	320,489
四半期純利益	627,348	539,291
親会社株主に帰属する四半期純利益	627,348	539,291

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
四半期純利益	627,348	539,291
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,897	65,904
為替換算調整勘定	—	29,884
退職給付に係る調整額	16,462	27,933
その他の包括利益合計	59,360	123,722
四半期包括利益	686,708	663,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	686,708	663,014
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	958,390	859,781
減価償却費	350,919	346,981
減損損失	—	623
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,290	△25,050
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	215	244
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△9,632	9,962
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,770	△500
支払利息	12,724	11,651
受取利息及び受取配当金	△64,729	△18,613
投資有価証券売却損益 (△は益)	16,697	△5,153
固定資産除売却損益 (△は益)	9,011	891
売上債権の増減額 (△は増加)	2,539,450	3,221,235
棚卸資産の増減額 (△は増加)	493,833	376,531
仕入債務の増減額 (△は減少)	△641,174	△559,666
その他	△211,043	△573,166
小計	3,450,182	3,645,753
利息及び配当金の受取額	64,726	18,588
利息の支払額	△14,193	△12,451
法人税等の支払額	△581,667	△526,357
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,919,048	3,125,533
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△490,000	△490,000
定期預金の払戻による収入	—	490,000
有価証券の取得による支出	—	△499,949
有価証券の売却及び償還による収入	—	499,976
有形及び無形固定資産の取得による支出	△253,701	△214,229
投資有価証券の取得による支出	△2,797	△2,963
投資有価証券の売却及び償還による収入	43,810	10,809
その他	△16,900	△17,880
投資活動によるキャッシュ・フロー	△719,589	△224,237
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△150,000	△70,000
リース債務の返済による支出	△7,024	△7,668
自己株式の純増減額 (△は増加)	△520	△1,835
配当金の支払額	△314,812	△454,756
財務活動によるキャッシュ・フロー	△472,357	△534,261
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	26,517
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,727,101	2,393,552
現金及び現金同等物の期首残高	5,383,737	5,647,290
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	44,192	307,512
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,155,030	8,348,355

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

(単位：千円)

報告セグメント	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
洋菓子製造販売事業計	13,801,331	14,838,820
(内訳)		
干菓子群	9,490,167	10,478,291
洋生菓子群	3,912,361	3,935,846
その他菓子群	398,803	424,682
喫茶・レストラン事業計	766,779	909,908
顧客との契約から生じる収益	14,568,111	15,748,729
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	14,568,111	15,748,729

3. 補足情報

販売実績

当第2四半期連結累計期間のセグメント別商品群別販売実績は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (収益認識関係)」に記載のとおりであります。

洋菓子製造販売事業における主な製品を商品群別の区分により説明しますと、以下のとおりであります。

区分 (商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、フェイバリット、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。 (キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。 (焼菓子) ファヤージュ、アルカディア、オデット、ガレット オ ブール等。 (デザート) ファンシーデザート、凍らせてシャーベット、フルーツオブフルーツ、白いチーズケーキ等。 (詰合せ) ハッピーパーティ等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー、カフェデザート等。 (ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。 (半生菓子) ブロードランド、アーモンドケーキ等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。